

ム上で、図書館が独自に作成した解題付きのウェブサイトのデータベースも検索できる。分類記

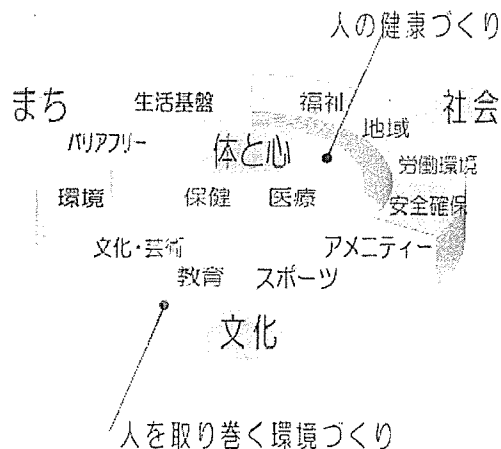


図 10 「健康都市市川の概念図」(健康都市プログラム概要版より)

号や件名をキーワードにした検索も可能だが、ディレクトリ形式に検索を進めることもできる(図 11 から図 14 参照)。

分類番号をクリックするとより詳しい分類を表示します。

| 大分類 | 中分類 | 件名 |
|------------|------------|----------------|
| <u>490</u> | 医学 | |
| | <u>491</u> | 基礎医学 |
| | <u>492</u> | 臨床医学、診断・治療 |
| | <u>493</u> | 内科学、精神医学、小児科学 |
| | <u>494</u> | 外科学、皮膚科学、泌尿器科学 |
| | <u>495</u> | 婦人科学、産科学 |
| | <u>496</u> | 眼科学、耳鼻咽喉科学 |
| | <u>497</u> | 歯科学 |
| | <u>498</u> | 衛生学、公衆衛生、法医学 |
| <u>499</u> | 薬学 | |

分類体系より検索 => 分類: 検索

[490-499:全件一覧表示](#) 詳細な分類体系を表示します

図 11 「医学関連資料件名検索」トップ画面

635件、1ページあります。

分類をクリックすると所蔵資料を検索して表示します。分類によっては該当資料がない場合もあります。

所蔵検索へのリンクは、Javascriptを有効にしてご利用ください。

| 分類 | 件名 | リンク |
|----------------|---------------------------|---------------------------|
| <u>491</u> | 基礎医学 | |
| <u>491.1</u> | 解剖学、系統解剖学、人体、人体解剖学 | link site |
| <u>491.11</u> | 顕微解剖、細胞、細胞学、組織学、組織培養、皮下組織 | link site |
| <u>491.112</u> | 上皮組織 | |
| <u>491.113</u> | 結合組織 | |
| <u>491.114</u> | 骨組織、支持組織、軟骨組織 | |
| <u>491.115</u> | 筋組織 | |
| <u>491.116</u> | 造血組織 | |
| <u>491.117</u> | 神経組織 | |

図 12 「図 11」で「491」をクリックすると表示される画面

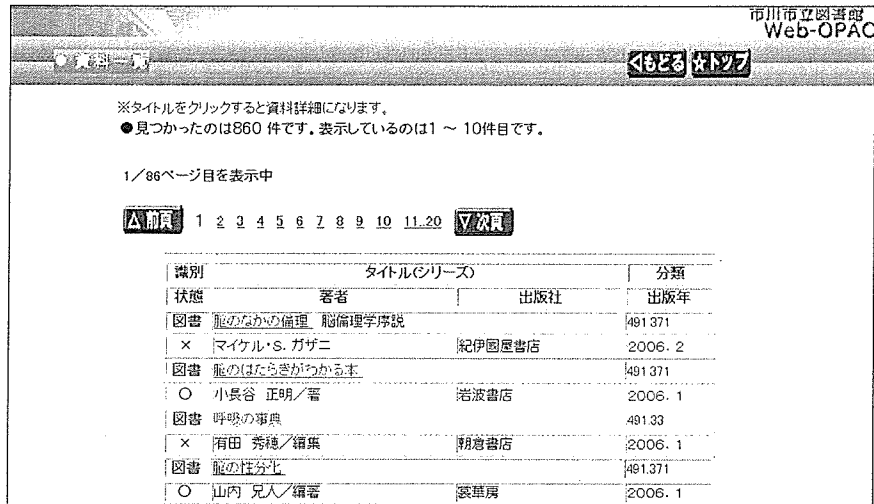


図 13 「図 12」で「491」をクリックすると表示される画面

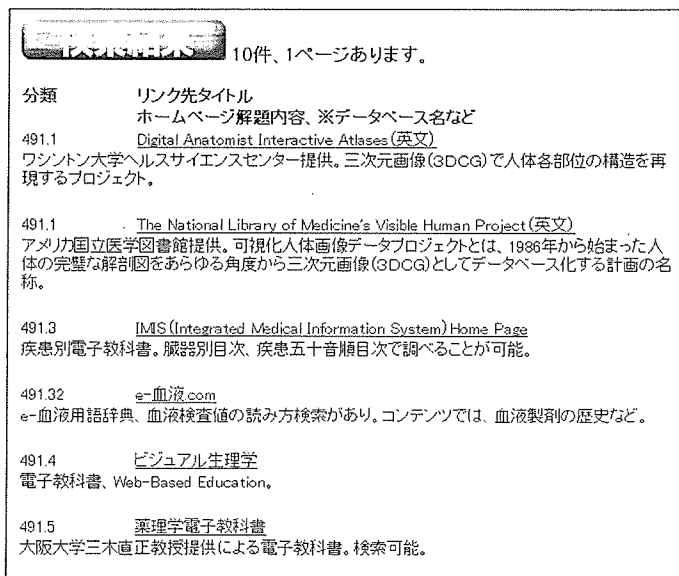


図 14 「図 12」で「491」の「link site」をクリックすると表示される画面

図書館では、窓口で特定の病名を言って資料を求めてくる利用者はごく少数だが、医学分野の書架の場所を聞いてくる利用者は多いことや、民間療法の図書のリクエストが多いことなどから、潜在的な情報ニーズは感じていたとのことである。また利用者に病気やその治療に関する情報の入手方法をもっと知ってもらいたいという思いから、図書館で健康分野の情報源を作成し提供するようになってきている。

また、健康分野に限ったものではないが、ウェブサイトで提供されるデータベースに、「レフ

アレンス事例集」がある。これはあらゆる分野の質問回答事例を収録するデータベースである。1997年から2004年12月に受け付けた実際のレファレンス質問と図書館によるその回答を見ることが出来る。このようなデータベース類がどの程度利用されているかは、把握できていないとのことであったが、利用者は一般的に医学や医療に関する調べものについて、図書館の窓口での質問をためらうと言われているため、サービスが知られ登録件数が増えればより一層利用される可能性を秘めているのではないだろうか。

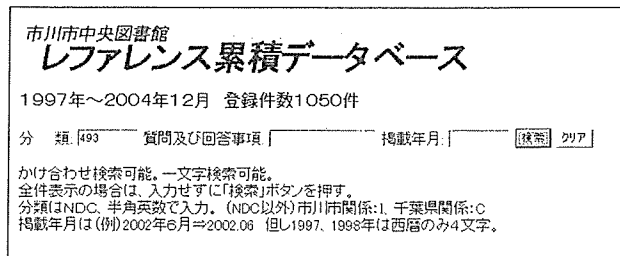


図 15 「レファレンス累積データベース」トップ画面

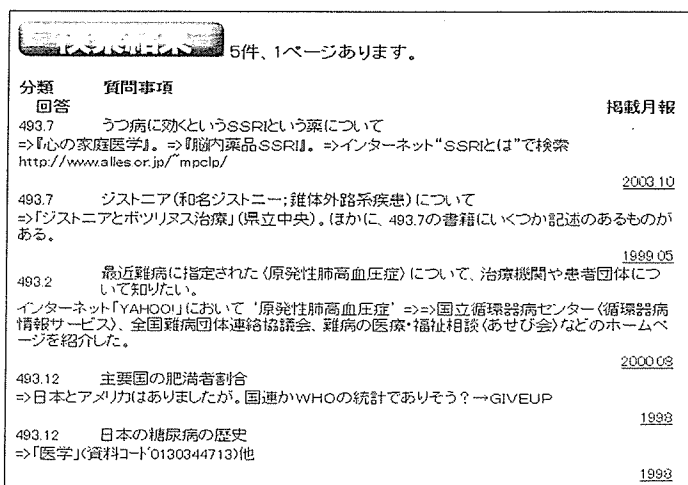


図 16 図 15「分類」の検索窓に「493」と入力して検索した結果

市川市立図書館では、図書館側が利用者のニーズや情報提供の必要性を認識して健康分野の情報提供に着手していたところに、行政側の健康都市プログラムがスタートし、両者の方向性がうまく合致して健康情報の提供が進んできているということがわかった。プログラムが開始したことによって、図書館の予算が増加したということは今のところないようだが、市全体の健康都市という目標に対して市の事業の一部に図書館が位置づけられたことは意義深いのではないだろうか。今後の課題として、健康分野の資料は高価であるため一定の図書費を確保すること、現在提供しているデータベースをより一層整備することなどが目指されている。

参考文献、引用文献

¹ 内閣総理大臣官房広報室. 世論調査年鑑: 全国世論調査の現況. 平成 12 年版, 東京, 大蔵省印刷局, 2001, p.381-387.

² 東京都生活文化局広報広聴部広聴課編. 保健医療に関する世論調査. 東京都生活文化局, 2001, 153p.

³ 長澤雅男. 情報源としてのレファレンスブックス. 日本図書館協会, 2004, 244p.

⁴ “第 2-31 表 病院数, 病院の種類×開設者-病床規模別” 厚生労働省統計表データベースシステム. (オンライン), <http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/youran/data17k/2-31.xls>, (参照 2006-03-16).

⁵ Bopp, Richard E, Smith, Linda C. Reference and information services: An Introduction. Englewood, Libraries Unlimited, 2001, p.331-332.

⁶ 木下正之. 科学技術文献利用振興会について. 現代の図書館. vol.19, no.1, 1981, p.26-31.

⁷ 市川市健康都市プログラム: WHO の健康都市を目指して. 市川市, 2005, 167p.

⁸ “市川市健康都市プログラム概要版” 市川市立図書館. (オンライン), http://www.city.ichikawa.chiba.jp/healthy_city/data/kenkoutosi_program.pdf, (参照 2006-03-19).

⁹ “医学関連資料件名検索” 市川市立図書館 (オンライン), <http://www.city.ichikawa.chiba.jp/shisetsu/tosyo/db/indexmed.html>, (参照 2006-03-19).

付録1：過去20年間に出版された、病院情報を探すための二次資料文献リスト

*は内容調査を行った病院ランキング本

- 1) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 昭和61年度版. 東京, NOVA 出版, 1986, 309p. (ISBN4-930914-34-5)
- 2) 厚生省健康政策局総務課編. 病院要覧.. 1986年版. 東京, 医学書院, 1986, 545p. (ISBN 4-260-24044-7)
- 3) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 昭和62年度版. 東京, NOVA 出版, 1987, 321p. (ISBN 4-930914-39-6)
- 4) 学習研究社編. 困ったときの専門病院. 東京, 学習研究社, 1987, 139p, (見てわかる!すぐできる!the ベンリシリーズ). (ISBN 4-05-102544-6).
- 5) 向学社編. 総合病院情報. 首都圏版. 東京, 向学社, 1987, 228p. (ISBN 4-7952-6664-6)
- 6) 向学社編. 総合病院情報. 首都圏版 1988. 東京, 向学社, 1987, 228p. (ISBN 4-7952-3120-6)
- 7) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 昭和63年度版. 東京, NOVA 出版, 1988, 335p. (ISBN 4-930914-44-2)
- 8) 向学社編. 病院情報 1989 首都圏版. 東京, 向学社, 1988, 253p. (ISBN 4-7952-6667-0)
- 9) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 平成元年度版. 東京, NOVA 出版, 1989, 289p. (ISBN 4-930914-47-7)
- 10) 厚生省健康政策局総務課編. 病院要覧.. 1989年版. 東京, 医学書院, 1989, 556p. (ISBN 4-260-24048-X)
- 11) 向学社編. 総合・専門病院情報. 首都圏版 1989. 東京, 向学社, 1989, 253p. (ISBN 4-7952-6637-9)
- 12) 丹羽幸一. 全国病院の得意診療科目と専門医がわかる本. 東京, 白馬出版, 1989, 447p. (ISBN 4-8266-0194-8)
- 13) 名古屋タイムズ社編. 医者がすすめる専門病院. 名古屋・愛知県版. 名古屋, ライフ企画, 1989, 517p. (ISBN 4-947645-01-6)
- 14) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 平成2年度版. 東京, NOVA 出版, 1990, 297p. (ISBN 4-930914-48-5)
- 15) 丹羽幸一. 全国病院の得意診療科目と専門医がわかる本. 増補改訂版. 東京, 白馬出版, 1990, 447p. (ISBN 4-8266-0222-7)
- 16) 博雅堂出版編. 東京・こころのお医者さん. 東京病院案内最新版. 東京, 博雅堂出版, 1990, 206p, (Tokyo データマップ・シリーズ). (ISBN 4-938595-01-X)
- 17) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 平成3年度版. 東京, NOVA 出版, 1991, 243p. (ISBN 4-930914-50-7)
- 18) 博雅堂出版編. 東京・東洋医学のお医者さん. 東京病院案内最新版. 東京, 博雅堂出版, 1991, 192p, (HAGUGA MOOKS—TOKYO データマップ・シリーズ). (ISBN4-938595-02-8)
- 19) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 平成4年度版. 東京, NOVA 出版, 1992, 263p. (ISBN 4-930914-53-1)
- 20) 厚生省健康政策局総務課編. 病院要覧.. 1992年版. 東京, 医学書院, 1992, 569p. (ISBN 4-260-24055-2)
- 21) 博雅堂出版編. 首都圏 お年寄りの病院ガイド. 東京病院案内最新版. 東京, 博雅堂出版, 1992, 209p, (HAGUGA MOOKS—TOKYO データマップ・シリーズ). (ISBN4-938595-03-6)
- 22) 名古屋タイムズ社編. 医者がすすめる専門病院. 岐阜県版. 名古屋, ライフ企画, 1992, 283p. (ISBN 4-947645-06-7)
- 23) 名古屋タイムズ社編. 医者がすすめる専門病院. 京都・滋賀県版. 名古屋, ライフ企画, 1992, 685p. (ISBN 4-947645-03-2)
- 24) 名古屋タイムズ社編. 医者がすすめる専門病院. 三重県版. 名古屋, ライフ企画, 1992, 289p. (ISBN 4-947645-07-5)
- 25) 名古屋タイムズ社編. 医者がすすめる専門病院. 静岡県版. 名古屋, ライフ企画, 1992, 327p. (ISBN 4-947645-05-9)
- 26) 名古屋タイムズ社編. 医者がすすめる専門病院. 名古屋・愛知県版 1992~1995. 名古屋, ライフ企画, 1992, 591p. (ISBN 4-947645-04-0)
- 27) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 平成5年度版. 東京, NOVA 出版, 1993, 271p. (ISBN 4-930914-55-8)
- 28) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 大阪府版. 名古屋, ライフ企画, 1993, 602p. (ISBN 4-947645-08-3)
- 29) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 奈良・和歌山県版. 名古屋, ライフ企画, 1993, 265p. (ISBN 4-947645-09-1)
- 30) 小学館編. いざというとき頼れる全国病院ガイド. 東京, 小学館, 1993, 429p. (ISBN4-09-304161-X)
- 31) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 平成6年度版. 東京, NOVA 出版, 1994, 273p. (ISBN 4-930914-57-4)

- 3 2) テクノスペース研究所編. 全国名医専門医病院がよくわかる本. 東京, テクノスペース研究所, 1994, 391p . (ISBN4-9900215-2-5)
- 3 3) メディカル・ブレイン;大田区の高齢化社会を考える会共著. 病院ランキング. 東京, データハウス, 1994, 225p. (ISBN4-88718-258-9)
- 3 4) 医事日報編. 関東病院名簿.. 1994 年度版. 東京, 医事日報, 1994, 1005p.
- 3 5) 医事日報編. 関東病院名簿.. 1994 年度版. 東京, 医事日報, 1994, 1006p.
- 3 6) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 東京都版. 名古屋, ライフ企画, 1994, 553p. (ISBN 4-947645-10-5)
- 3 7) 学習研究社編. こまったときの成人病専門マップ. 首都圏版. 東京, 学習研究社, 1994, 575p, (学研健康ブックス). (ISBN4-05-106396-8)
- 3 8) 厚生省健康政策局総務課編. 病院要覧.. 1994 年版. 東京, 医学書院, 1994, 584p. (ISBN 4-260-24058-7)
- 3 9) 丹羽幸一. 全国病院の得意診療科目と専門医がわかる本. 新版. 東京, 白馬出版, 1994, 435p. (ISBN 4-8266-0325-8)
- 4 0) 宝島社編. 日本全国病院ランキング. 東京, 宝島社, 1994, 264p, (別冊宝島, 209).
- 4 1) NOVA 出版編. 精神科医療ガイド. 平成 7 年度版. 東京, NOVA 出版, 1995, 249p. (ISBN 4-930914-62-0)
- 4 2) 医事日報編. 近畿病院名簿.. 1995 年度版. 東京, 医事日報, 1995, 734p. (ISBN 4-900364-09-6)
- 4 3) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 埼玉・千葉・茨城. 名古屋, ライフ企画, 1995, 512p. (ISBN 4-947645-12-1)
- 4 4) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 神奈川県版. 名古屋, ライフ企画, 1995, 397p. (ISBN 4-947645-11-3)
- 4 5) 結プランニング編. 産科・産院情報 BOOK. 首都圏版. '95 - '96 年度. 東京, ジャパンマシニスト社, 1995, 334p. (ISBN4-88049-152-7)
- 4 6) 降旗正子〔ほか〕編. 関西病院ランキング. 東京, 宝島社, 1995, 267p, (別冊宝島). (ISBN 4-7966-0973-3)
- 4 7) 宝島社編. 関東病院ランキング. 東京, 宝島社, 1995, 273p, (別冊宝島). (ISBN 4-7966-1005-7)
- 4 8) 高知新聞社編. 高知の病院ガイド. 高知, 高知新聞社, 1996, 342p. (記載なし)
- 4 9) 医事日報編. 北海道・東北病院名簿 :1996 年度版. 東京, 医事日報, 1996, 693p. (ISBN 4-900364-13-4)
- 5 0) 医事日報編. 九州・沖縄病院名簿 : 院長・各科医長自宅住所付. 1996 年度版. 東京, 医事日報, 1996, 715p. (ISBN 4-900364-14-2)
- 5 1) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 九州・沖縄県版. ライフ企画, 1996, 714p. (4-947645-13-X)
- 5 2) 降旗正子〔ほか〕編. 日本全国病院ランキング : この病気にはこの病院!. 増補・大改訂. 東京, 宝島社, 1996, 365p, (別冊宝島). (ISBN 4-7966-1107-X)
- 5 3) 高樹真二. 全国名医のいる病院. 1997 年版. 東京, カタログハウス, 1996, 302p. (ISBN 4-905943-30-2)
- 5 4) 田野井正雄, 山本浩之. がん最新情報と名医・専門病院案内. 東京, 主婦と生活社, 1996, 263p. (ISBN 4-391-11869-6)
- 5 5) 宝島社編. 別冊宝島九州病院ランキング. 東京, 宝島社, 1996, 309p. (ISBN4-7966-1140-1)
- 5 6) 宝島社編. 別冊宝島増補・大改訂:日本全国病院ランキング. 東京, 宝島社, 1996, 365p. (ISBN4-7966-1107-1)
- 5 7) 宝島社編. 別冊宝島北海道・東北病院ランキング. 東京, 宝島社, 1996, 331p. (ISBN4-7966-1102-9)
- 5 8) グレイゼ編. 神奈川県医療マップ:' 97 年版. 東京, グレイゼ, 1997, 122p. (ISBN4-7952-6982-3)
- 5 9) グレイゼ編. 埼玉県医療マップ:' 97 年版. 東京, グレイゼ, 1997, 112p. (ISBN4-7952-6983-1)
- 6 0) グレイゼ編. 千葉県医療マップ:' 97 年版. 東京, グレイゼ, 1997, 104p. (ISBN4-7952-6985-8)
- 6 1) グレイゼ編. 東京 23 区医療マップ:' 97 年版. 東京, グレイゼ, 1997, 144p. (ISBN4-7952-6981-5)
- 6 2) グレイゼ編. 東京 23 区医療マップ:' 98 年版. 東京, グレイゼ, 1997, 113p. (ISBN4-7952-6986-6)
- 6 3) グレイゼ編. 東京都下医療マップ:' 97 年版. 東京, グレイゼ, 1997, 104p. (ISBN4-7952-6984-X)
- 6 4) 医事日報編. 近畿病院名簿. 1997 年度版. 東京, 医事日報, 1997, 749p. (ISBN 4-900364-15-0)
- 6 5) 医事日報編. 中国・四国病院名簿. 1997 年度版. 東京, 医事日報, 1997, 608p. (ISBN 4-900364-16-9)
- 6 6) 医事日報編. 中部病院名簿. 1997 年度版. 東京, 医事日報, 1997, 784p, (ISBN 4-900364-17-7)
- 6 7) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 関西版. 名古屋, ライフ企画, 1997, 560p. (ISBN

4-947645-19-9)

6 8) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 中国・四国版. 名古屋, ライフ企画, 1997, 600p. (ISBN 4-947645-16-4)

6 9) 厚生省健康政策局総務課編. 病院要覧. 1997年版. 東京, 医学書院, 1997, 592p. (ISBN 4-260-24062-5)

7 0) 松井宏夫監修. アトピー性皮膚炎 専門医・病院ガイド. 東京, 法研. 1997, 238p. (ISBN 4-87954-144-3)

7 1) 松井宏夫監修. 全国名医・病院徹底ガイド: 最新版: どこで検査・治療を受けたらいいか、すぐわかる. 東京, 主婦と生活社, 1997, 703p. (ISBN 4-391-12063-1)

7 2) 東京都衛生局健康推進部, 東京都母子保健サービスセンター編. 子どものための病院ガイド: 専門外来・心身障害児歯科. 平成8年度. [東京], 東京都衛生局健康推進部, 1997, 369p.

7 3) [丹羽幸一] [著]. 関西病院ランキング: 医院・診療所・クリニック. 1998. 東京, 宝島社, 1998, 283p. (別冊宝島). (ISBN 4-7966-1388-9)

7 4) [丹羽幸一] [著]. 関東病院ランキング: 医院・診療所・クリニック. 増補・改訂新版. 東京, 宝島社, 1998, 285p. (別冊宝島). (ISBN 4-7966-1403-6)

7 5) グレイゼ編. 神奈川県医療マップ: '98~'99年. 東京, グレイゼ, 1998, 112p. (ISBN4-7952-6992-0)

7 6) グレイゼ編. 埼玉県医療マップ: '98年版. 東京, グレイゼ, 1998, 96p. (ISBN4-7952-6988-2)

7 7) グレイゼ編. 千葉県医療マップ: '98年版. 東京, グレイゼ, 1998, 96p. (ISBN4-7952-6990-4)

7 8) グレイゼ編. 東京23区医療マップ: '98年版下期. 東京, グレイゼ, 1998, 127p. (ISBN4-7952-6991-2)

7 9) グレイゼ編. 埼玉県医療マップ: '98~'99年版. 東京, グレイゼ, 1998, 104p. (ISBN4-7952-6993-9)

8 0) グレイゼ編. 神奈川県医療マップ: '98年版. 東京, グレイゼ, 1998, 108p. (ISBN4-7952-6987-4)

8 1) グレイゼ編. 東京都下医療マップ: '98年版上期. 東京, グレイゼ, 1998, 92p. (ISBN4-7952-6989-0)

8 2) 厚生問題研究会. 全国病院名鑑. 1998年度版. 東京, 厚生問題研究会, 1998, 1886p. 8 3) 丹羽幸一編著. 日本の病院ランキング, 東京, 洋泉社, 1998, 367p. (ISBN4-89691-323-X)

8 4) 医事日報編. 関東病院名簿. 1998年度版. 東京, 医事日報, 1998, 1000p. (ISBN 4-900364-18-5)

8 5) 医事日報編. 北海道・東北病院名簿: 1998年度版. 東京, 医事日報, 1998, 694p. (ISBN 4-900364-19-3)

8 6) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 東海版. 名古屋, ライフ企画, 1998, 581p. (ISBN 4-947645-20-2)

8 7) 松井宏夫監修. 赤ちゃんが授かる 専門医・病院ガイド. 東京, 法研, 1998, 231p. (ISBN4-87954-219-9)

8 8) グレイゼ編. 埼玉県医療マップ 1999-2000. 東京, グレイゼ, 1999, 103p. (ISBN4-7952-6996-3)

8 9) グレイゼ編. 神奈川県医療マップ. 1999-2000年版. 東京, グレイゼ, 1999, 113p. (ISBN4-7952-6995-5)

9 0) グレイゼ編. 東京23区医療マップ 1999-2000年版. 東京, グレイゼ, 1999, 123p. (ISBN4-7952-6994-7)

9 1) 医事日報編. 近畿病院名簿. 1999年度版. 東京, 医事日報, 1999, 744p. (ISBN 4-900364-20-7)

9 2) 医事日報編. 九州・沖縄病院名簿: 院長・各科医長自宅住所付. 1999年度版. 東京, 医事日報, 1999, 712p. (ISBN 4-900364-21-5)

9 3) 医事日報編. 中国・四国病院名簿. 1999年度版. 東京, 医事日報, 1999, 618p. (ISBN 4-900364-22-3)

9 4) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 東京都版. 全面改訂版. 名古屋, ライフ企画, 1999, 614p. (ISBN 4-947645-24-5)

9 5) 京都新聞社広告局編. もっと知りたい京都の病院 40. 2000年版. 京都, 京都新聞社, 1999, 257p. (ISBN 4-7638-0434-0)

9 6) 厚生省健康政策研究会編. 病院要覧. 1999-2000年版. 東京, 医学書院, 1999, 587p. (ISBN 4-260-24063-3)

9 7) 丹羽幸一. がん病院ランキング. 東京, メディアワークス, 1999, 235p. (ISBN 4-07-300050-0)

9 8) 丹羽幸一. 全国病院番付: 病気・病名別優良病医院 best 974: 治る病院の選び方・かかり方. 下巻. 東京, アспект, 1999, 255p. (特集アспект). (ISBN 4-7572-0548-1)

9 9) 丹羽幸一. 全国病院番付: 病気・病名別優良病医院 best 974: 治る病院の選び方・かかり方. 上巻. 東京, アспект, 1999, 255p. (特集アспект). (ISBN 4-7572-0547-3)

- 100) 丹羽幸一編著. 関東病院ランキング：最新版. 東京, 洋泉社, 1999, 325p. (ISBN 4-89691-433-3)
- 101) 東京都衛生局健康推進部, 東京都母子保健サービスセンター編. 子どものための病院ガイド：専門外来・心身障害児歯科. 平成10年度. [東京], 東京都衛生局健康推進部, 1999, 429p.
- 102) 日本看護連合会編. 病気別看護婦が選んだ病院ランキング：白衣の天使たちの裁定がくださった!! 関東版. 東京, 光進社, 1999, 270p. (ISBN 4-87761-027-8)
- 103) 醫學新報社編. 日本病院年鑑：西日本版. 1998. 東京, 醫學新報社, 1999, 1冊.
- 104) NOVA出版編. 精神科・老人医療ガイド. 2000. 東京, NOVA出版, 2000, 311p. (ISBN 4-930914-69-8)
- 105) グレイゼ編. 神奈川県医療マップ. 2000-2001年版. 東京, グレイゼ, 2000, 107p. (ISBN 4-7952-6998-X)
- 106) グレイゼ編. 埼玉県医療マップ 2000-2001年版. 東京, グレイゼ, 2000, 99p. (ISBN 4-7952-6999-8)
- 107) グレイゼ編. 千葉県医療マップ. 2000-2001年版. 東京, グレイゼ, 2000, 95p. (ISBN 4-7952-7000-7)
- 108) グレイゼ編. 東京23区医療マップ. 2000-2001年版. 東京, グレイゼ, 2000, 128p. (ISBN 4-7952-6997-1)
- 109) 医事日報編. 関東病院名簿. 2001年版. 東京, 医事日報, 2000, 1138p. (ISBN 4-900364-26-6)
- 110) 医事日報編. 関東病院名簿：2000年版. 東京, 医事日報, 2000, 1057p. (ISBN 4-900364-23-1)
- 111) 医事日報編. 近畿病院名簿. 2000年版. 東京, 医事日報, 2000, 824p. (ISBN 4-900364-25-8)
- 112) 医事日報編. 中部病院名簿. 2000年版. 東京, 医事日報, 2000, 760p. (ISBN 4-900364-24-X)
- 113) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 埼玉・千葉・茨城県版. 全面改訂版. 名古屋, ライフ企画. 2000, 658p. (ISBN 4-947645-28-8)
- 114) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 神奈川県版. 全面改訂版. 名古屋, ライフ企画, 2000, 478p. (ISBN 4-947645-26-1)
- 115) 厚生省健康政策研究会編. 病院要覧. 2001-2002年版. 東京, 医学書院, 2000, 570p. (ISBN 4-260-24070-6)
- 116) 松井宏夫監修. 新編全国名医・病院徹底ガイド. 東京, 主婦と生活社, 2000, 674p. (ISBN 4-391-12417-3)
- 117) 丹羽幸一編著. 関西病院ランキング：最新版. 東京, 洋泉社, 2000, 309p. (ISBN 4-89691-457-0)
- 118) グレイゼ編. 神奈川県・埼玉県・千葉県医療マップ. 2001-2002年版. 東京, グレイゼ, 2001, 176p. (ISBN 4-434-01299-1)
- 119) グレイゼ編. 東京23区医療マップ. 2001/2002年版. 東京, グレイゼ, 2001, 121p. (ISBN 4-7952-3992-4)
- 120) 医事日報編. 九州・沖縄病院情報. 2001年度版. 東京, 医事日報, 2001, 494, 22p. (ISBN 4-900364-28-2)
- 121) 医事日報編. 近畿病院情報. 2001年版. 東京, 医事日報, 2001, 786, 22p. (ISBN 4-900364-29-0)
- 122) 医事日報編. 中国・四国病院情報. 2002年版. 東京, 医事日報, 2001, 674p. (ISBN 4-900364-30-4)
- 123) 医事日報編. 北海道・東北病院情報. 2001年版. 東京, 医事日報, 2001, 1160p. (ISBN 4-900364-27-4)
- 124) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 山梨・栃木・群馬県版. 名古屋, ライフ企画, 2001, 470p. (ISBN 4-947645-29-6)
- 125) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 北信越版. 名古屋, ライフ企画, 2001, 626p. (ISBN 4-947645-31-8)
- 126) 京都新聞社広告局編. もっと知りたい京都の病院. 2001年版. 京都, 京都新聞社, 2001, 281p. (ISBN 4-7638-0485-5)
- 127) 厚生問題研究会. 全国病院名鑑. 2002年度版. 東京, 厚生問題研究会, 2001, 2019p.
- 128) 丹羽幸一編著. 関西病院ランキング：最新版. 第2版. 東京, 洋泉社, 2001, 339p. (ISBN 4-89691-546-1)
- 129) 丹羽幸一編著. 関東病院ランキング：最新版. 第2版. 東京, 洋泉社, 2001, 371p. (ISBN 4-89691-543-7)
- 130) グレイゼ編. 東京都医療マップ. 2002/2003年版. 東京, グレイゼ, 2002, 150p. (ISBN 4-434-01962-7)
- 131) グレイゼ編. 神奈川県・埼玉県・千葉県医療マップ. 2002-2003年版. 東京, グレイゼ, 2002, 168p. (ISBN 4-434-02357-8)
- 132) 宝島社編. 日本全国病院<実力度>ランキング. 最新版. 東京, 宝島社, 2002, 223p, (別冊宝島, 682). (ISBN 4-7966-2872-X)
- 133) 宝島社編. 日本全国病院<実力度>ランキング：日本で初めて! 「症例数」で選ぶ病院ガイドブック. 東京, 宝島社, 2002, 204p, (別冊宝島 real, 26号). (ISBN 4-7966-2554-2)
- 134) 医事日報編. 関東病院情報. 2002年版. 東京, 医事日報, 2002, 1206p. (ISBN 4-900364-31-2)
- 135) 医事日報編. 近畿病院情報. 2002年版. 東京, 医事日報, 2002, 892p. (ISBN 4-900364-34-7)
- 136) 医事日報編. 九州・沖縄病院情報. 2002年版. 東京, 医事日報, 2002, 844p. (ISBN 4-900364-33-9)
- 137) 医事日報編. 中部病院情報. 2002年版. 東京, 医事日報, 2002, 788p. (ISBN 4-900364-32-0)

- 138) 医事日報編. 北海道・東北病院情報. 2003年版. 東京, 医事日報, 2002, 808p. (ISBN 4-900364-35-5)
- 139) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 大阪・奈良・和歌山版. 茅ヶ崎, ライフ企画, 2002, 593p. (ISBN 4-947645-32-6)
- 140) 医療研究グループ編. 医者がすすめる専門病院. 兵庫・京都・滋賀版. 茅ヶ崎, ライフ企画, 2002, 514p. (ISBN 4-947645-33-4)
- 141) 福島安紀. データでみる「良い病院」. 東京, 毎日新聞社, 2002, 177p, (毎日ムック). (ISBN 4-620-79215-2)
- 142) NOVA 出版編集部編. 精神科・老人医療ガイド. 2003年度版. 東京, NOVA 出版, 2003, 143p. (ISBN 4-930914-77-9)
- 143) オリコン・メディカル株式会社編著. 患者が決めた! いい病院 関東版. (東京), オリコン・メディカル, 2003, 256p, (ISBN4-87131-055-8) *
- 144) オリコン・メディカル編著. 患者が決めた! いい病院 近畿・東海版—患者 11 万人アンケート 完全保存版. (東京), オリコン・メディカル, 2003, 288p, (ISBN4-87131-061-2 1 4 5) グレイゼ編. 東京都医療マップ. 2003年度版. 東京, グレイゼ, 2003, 143p. (ISBN 4-434-03044-2)
- 146) 宝島社編. 病気別全国 600 いい医者いい病院. 東京, 宝島社, 2003, 95p, (TJ mook). (ISBN 4-7966-3724-9)
- 147) 医事日報編. 関東病院情報. 2003年版. 東京, 医事日報, 2003, 1260p. (ISBN 4-900364-37-1)
- 148) 医事日報編. 近畿病院情報. 2004年版. 東京, 医事日報, 2003, 930p. (ISBN 4-900364-40-1)
- 149) 医事日報編. 九州・沖縄病院情報. 2003年版. 東京, 医事日報, 2003, 866p. (ISBN 4-900364-39-8)
- 150) 医事日報編. 中国・四国病院情報. 2003年版. 東京, 医事日報, 2003, 708p. (ISBN 4-900364-36-3)
- 151) 医事日報編. 中部病院情報. 2003年版. 東京, 医事日報, 2003, 788p. (ISBN 4-900364-38-X)
- 152) 医療施設政策研究会編. 病院要覧. 2003-2004年版. 東京, 医学書院, 2003, 579p. (ISBN 4-260-24077-3)
- 153) 吉川武彦監修. こころの病気病院・診療所ガイド: 関東甲信越版. 東京, 法研, 2003, 527p. (ISBN 4-87954-461-2)
- 154) 京都新聞社広告局編. もっと知りたい京都の病院. 2003年版. 京都, 京都新聞出版センター, 2003, 217p. (ISBN 4-7638-0525-8)
- 155) 松井宏夫監修. 全国名医・病院徹底ガイド. 新版. 東京, 主婦と生活社, 2003, 647p. (ISBN 4-391-12795-4)
- 156) 中村康生編. 医者がすすめる専門病院. 熊本・鹿児島. 茅ヶ崎, ライフ企画, 2003, 471p. (ISBN 4-947645-39-3)
- 157) 中村康生編. 医者がすすめる専門病院. 福岡県. 茅ヶ崎, ライフ企画, 2003, 521p. (ISBN 4-947645-38-5)
- 158) 中村康生編. 医者がすすめる専門病院. 名古屋・愛知県版 2003-2006. 茅ヶ崎, ライフ企画, 2003, 413p. (ISBN 4-947645-37-7)
- 159) 別冊宝島編集部編. 手術数で選ぶ病院ランキング: 決定版. 東京, 宝島社, 2003, 223p. (ISBN 4-7966-3598-X)
- 160) 和田ちひろ. ナースがつくる患者に選ばれる病院: from こんな病院あったらいいな. 東京, 日本看護協会出版会, 2003, 174p, (ナーシング・トゥデイコレクション, no.19). (ISBN 4-8180-0969-5)
- 161) NOVA 出版編. 精神科・老人医療ガイド. 2004年度版. 東京, NOVA 出版, 2004, 105p. (ISBN4-930914-79-5)
- 162) あそび・まなびネット広島. 女性と子どもの病院ガイド広島. 広島, 南々社, 2004, 285p. (ISBN 4-931524-31-1)
- 163) グレイゼ編. 東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県医療マップ. 2004年度版. 東京, グレイゼ, 2004, 259p. (ISBN4-324-07437-2)
- 164) 伊藤隼也. 「患者力」で選ぶいい病院—全国有名病院より 100 厳選. (東京), 扶桑社, 2004, 263p. (ISBN4-594-04529-4)*
- 165) 医事日報編. 関東病院情報. 2004年版. 東京, 医事日報, 2004, 1313p. (ISBN4-900364-43-6)
- 166) 医事日報編. 近畿病院情報. 2005年版. 東京, 医事日報, 2004, 1004p. (ISBN 4-900364-45-2)
- 167) 医事日報編. 中国・四国病院情報. 2004年版. 東京, 医事日報, 2004, 752p. (ISBN 4-900364-42-8)
- 168) 医事日報編. 中部病院情報. 2004年版. 東京, 医事日報, 2004, 838p. (ISBN 4-900364-44-4)
- 169) 医事日報編. 北海道・東北病院情報. 2004年版. 東京, 医事日報, 2004, 838p. (ISBN 4-900364-41-X)
- 170) 主婦と生活社編, 天野恵子監修. 首都圏「安心してかかれる女性外来」病院ガイド. 東京, 主婦と生活社, 2004, 111p, (生活シリーズ). (ISBN 4-391-61908-3)

- 171) 松井宏夫編著. 高くても受けたい最新の検査ガイドー最先端の検査ができる病院・クリニック 47. 東京, 楽書館, 2004, 191p. (ISBN 4-8061-2094-4)
- 172) 青山[ヤスシ]編. 高齢者のためのいい病院. 東京編. 東京, かんき出版, 2004, 237p. (ISBN 4-7612-6187-0)
- 173) 中村康生編. 医者がすすめる専門病院. 神奈川県版. 全面改訂 part 2. 茅ヶ崎, ライフ企画, 2004, 486p. (ISBN 4-947645-42-3)
- 174) 中村康生編. 医者がすすめる専門病院. 東京都版. 茅ヶ崎, ライフ企画, 2004, 638p. (ISBN 4-947645-41-5)
- 175) 朝日新聞社編. 手術数でわかるいい病院 全国ランキング 2004 トップ病院の名医たち. 東京, 朝日新聞社, 2004, 236p, (週刊朝日, 4609号). *
- 176) 日経メディカル編. 全国優良病院ランキング: 医師 1万 5000 人に聞いた. 東京, 日経 BP 社, 2004, 239p, (日経メディカル・ブックス). (ISBN 4-8222-0388-3)*
- 177) 日本経済新聞社編. 日経病院ランキング. 東京, 日本経済新聞社, 2004, 293p. (ISBN 4-532-31145-4)*
- 178) NOVA 出版編集部編. 精神科・老人医療ガイド. 2005 年度版. 東京, NOVA 出版, 2005, 127 p. (ISBN4-930914-82-5)
- 179) 女性と暮らしネット埼玉. 女性と子どもの病院ガイド埼玉. 広島, 南々社, 2005, 252 p. (ISBN 4-931524-46-X)
- 180) 宝島社編. 最新日本全国病院<実力度>ランキング. 東京, 宝島社, 2005, 255p, (別冊宝島, 1175号). (ISBN 4-7966-4737-6)*
- 181) 医事日報編. 関東病院情報. 2005 年版. 東京, 医事日報, 2005, 1212p. (ISBN 4-900364-48-7)
- 182) 医事日報編. 九州・沖縄病院情報. 2005 年版. 東京, 医事日報, 2005, 904p. (ISBN 4-900364-46-0)
- 183) 医事日報編. 北海道・東北病院情報. 2005 年版. 東京, 医事日報, 2005, 732p. (ISBN 4-900364-47-9)
- 184) 中村康生編. 医者がすすめる専門病院. 千葉・茨城. 茅ヶ崎, ライフ企画, 2005, 495p. (ISBN 4-947645-45-8)
- 185) 中村康生編. 医者がすすめる専門病院. 埼玉県版. 茅ヶ崎, ライフ企画, 2005, 342p. (ISBN 4-947645-43-1)
- 186) 日本経済新聞社編. がん治療の実力病院ー日経病院ランキング. (東京), 日本経済新聞社, 2005, 287p. (ISBN4-532-31210-8)

付録2：レファレンスブック評価上の着眼点（長澤*）

1. 製作に関わる要素

- a. 編著者
 - ・編著者の経歴，著作，その他の業績などかどうか
- b. 出版者
 - ・これまでの出版歴から，そのレファレンスブックの専門分野，種類などがふさわしいか
- c. 出版年
 - ・出版年と情報の新しさはどうか
 - ・改訂や増刷，復刻版などの版次や刷次はどうなっているか

2. 内容に関わる要素

- a. 範囲の設定
 - ・書名によってあつかわれている主題は実際に扱われているか，隣接分野や関連主題はどう扱われているか
- b. 扱い方
 - ・主題の扱いは均質か，重点があるか
 - ・利用対象はどのように設定されているか，設定された利用対象に対して適切な表現様式となっているか
- c. 項目の選定
 - ・大，中，小項目のいずれを採用しているか，内容に対してそれが適切か
- d. 排列方法
 - ・どのような排列が採用されているか，内容との関連において適切か
- e. 検索手段
 - ・検索の手段である本文の排列，本文に対する目次，索引の種類，詳細さ，参照の多寡はどうか
- f. 収集情報の信憑性
 - ・情報は新しいか，誤った情報や誤字脱字がないか
 - ・編集ものであれば分担執筆者の署名はあるか，引用文献や典拠文献が明記されているか，それらは権威ある資料か

3. 形態に関わる要素

- a. 印刷
 - ・文字のサイズ，字間・行間，見出しやインデンションの扱いはどうか
- b. 挿図類
 - ・挿絵，図版，表，図表などは，そのレファレンスブックの目的にあったものとなっているか
- c. 造本
 - ・図書の印刷，製本，装丁は，利用に耐えうるものか

*参考文献

長澤雅男. 情報源としてのレファレンスブック. 東京, 日本図書館協会, 2004, p14-25.

(資料 15)

平成 18 年度 厚生労働科学研究費補助金 (医療技術評価総合研究事業)
患者/家族のための良質な保健医療情報の評価・統合・提供方法に関する調査研究
(主任研究者：緒方裕光)

分担研究報告書

1. 公共図書館における消費者健康情報サービスに関する調査研究

分担研究者 杉江典子 (駿河台大学文化情報学部)

分担研究者 野添篤毅 (愛知淑徳大学文学部)

本研究班では、患者/家族 (一般人) が必要とする保健医療情報に関する現状把握、情報評価手法の検討、信頼性の高い情報源構築を大きな目標としている。今年度本研究では、一般の人々にとって最も身近な情報提供機関である公共図書館において、健康分野の情報提供サービスに利用される情報源の中核であるレファレンスコレクション (参考図書の蔵書) がどのように構築されているかを把握することを目的として、公共図書館の所蔵するレファレンスブック (参考図書) の所蔵調査を行った (I)。また昨年度に引き続き、健康情報サービスへの取り組みが先進的な公共図書館に実地調査を行った (II)。

I. 公共図書館における健康分野のレファレンスブック所蔵調査

1. 研究の背景

近年、健康情報に対する一般の人々からの情報ニーズが高まっている。人々はそのニーズを満たすために様々な情報メディアを利用して情報を探し求めるようになった。一般の人々にとって最も身近な情報提供機関である公共図書館においても、そのような人々がおとずれ図書館員に様々な質問を投げかけるようになってきている。

公共図書館は、あらゆる層の利用者に、あらゆる分野の情報提供を行う責務がある。そのため特に健康分野のみの情報源を収集しているわけではないが、当然この分野の情報源もその収集対象として蓄積し、サービスを提供してきた。しかし公共図書館における健康情報の提供はこの数年で必要性が叫ばれ注目を集めるようになりつつあるが、これまでは

どちらかというと言われることが多かった。

利用者の情報ニーズの高まりに対し公共図書館が現在どのようなサービスを行っているのかを把握するために、本研究班は 2004 年度に比較的規模の大きな公共図書館 133 館を対象として質問紙調査を実施した¹⁾。この調査結果から、多くの公共図書館が利用者からの健康分野の情報ニーズを感じ、それに対応したサービスを提供しようとする姿勢が読み取れた。しかし特にこの分野に特化した情報提供を組織的に行うことのできる基盤が十分には整備されていないことが明らかになった。

また図書館の抱える悩みとして挙げられていたのは、蔵書中にこの分野の情報源が不足していること、そもそも市販される情報源のうち一般の人々にとってわかりやすい情報源が不足していること、民間療法などの図書館員が内容の信頼性を判断することが困難な情報源が大量に出版され、それらに対する利用

表1 調査対象とした図書館

| 図書館名 | 延床面積 (㎡) | 奉仕人口 (人) | 専任計 (人) | 専任司 書(人) | 蔵書冊数 (冊) | うち開架 図書(冊) | 貸出数 (冊)/年 | 予算額資料 費(千円) |
|------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|---------------|--------------|----------------|
| 市川市中央図書館 | 6,600 | 451,940 | 36 | 23 | 774,692 | 495,448 | 1,862,896 | 91,651 |
| 浦安市立中央図書館 | 5,185 | 144,993 | 30 | 30 | 735,246 | 436,281 | 973,900 | 122,601 |
| 立川市中央図書館 | 4,951 | 167,801 | 32 | 12 | 390,772 | 260,170 | 592,618 | 66,522 |
| 東大和市立中央図書館 | 2,690 | 79,960 | 17 | 9 | 302,986 | 153,563 | 484,699 | 45,254 |
| 日野市立中央図書館 | 2,220 | 168,039 | 27 | 19 | 692,244 | 不明 | 416,987 | 76,552 |

*『日本の図書館2005』(日本図書館協会, 2006)より引用

者からのニーズが高いことなど、情報源に関するものがかなりの部分を占めていた。このように公共図書館では、健康（医学や医療を含む）という専門性の高い分野の蔵書構築に困難を抱えていることがうかがえる。

2. 研究目的

公共図書館において利用者の情報ニーズを満たすために図書館員も利用者も利用する資料の中心がレファレンスコレクションである。レファレンスコレクションとは個々の図書館におけるレファレンスブック（参考図書）の蔵書のこと、公共図書館では調べものを利用するためのレファレンスブックを一般の資料と別置して貸出をしていない。質の高いレファレンスサービス（情報提供サービス）を実施するために、それぞれの図書館が長期的な視野に立ちコレクションを構築している。

本研究では1章で述べたような背景のもと、先進的な公共図書館における今後の公共図書館のレファレンスコレクションの目指すべき方向を探ること、さらにはレファレンスコレクション構築の一助となるような材料を提供することを目的としている。そのため今回は、図書館サービスの活発なことで知られる公共図書館の所蔵する健康分野のレファレンスコレクションはどのような傾向にあるのか、公共図書館にとって中核となるレファレンスブックがあるとすればどのようなものかを明らかにするために、レファレンスブックの所蔵調査を行った。

3. 調査方法

3. 1 調査対象館

本研究の目的として挙げたように今後の方向を探る材料を得るためには、調査対象館はできるだけサービスの活発な図書館とする必要がある。サービスの活発な図書館ではレファレンスコレクションも充実していることが期待できるためである。

そこで調査対象館は、市川市中央図書館、浦安市立中央図書館、立川市中央図書館、東大和市立中央図書館、日野市立中央図書館の5館とした。これらの図書館関東地方にある中から大規模の市立図書館の中央図書館であり（表1参照）、図書館サービスが活発なことでよく知られている。

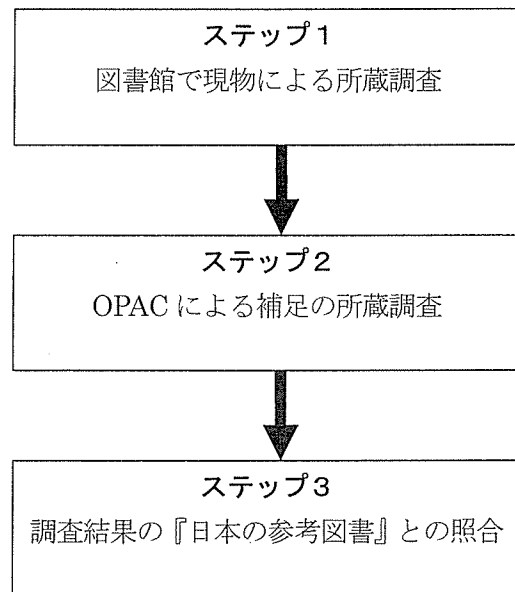


図1 調査の手順

3. 2 調査方法

2006年10月から12月の間に調査対象館における所蔵調査、および所蔵調査の結果とレファレンスブックのガイド『日本の参考図書』第4版に掲載されるレファレンスブックとの照合を行った。調査の手順と調査内容を以下に述べる(図1参照)。

1) ステップ1: 図書館で現物による所蔵調査

調査対象館において所蔵される健康分野のレファレンスコレクションの書誌情報を調査し、書誌情報を構成する各種要素ごとに集計、整理した。所蔵調査は実際に図書館を訪問して行った。調査対象館はすべて自館のウェブサイトを持っており、その中でオンライン閲覧目録(Online Public Access Catalog: OPAC)を公開している。しかし分類記号が検索可能であり、なおかつレファレンスコレクションのみを特定できる検索システムは少数であった。さらに分類記号の完全一致検索は可能でも前方一致検索が可能なシステムはなかった。完全一致検索による検索を、場合によっては6桁にも上る分類記号の全種類において検索することは現実的に困難である。そこでOPACを利用せず、実際に図書館を訪問することにより所蔵調査を行った。

現物による所蔵調査ではまず各図書館内のレファレンスコーナーに排架されている図書のうち、請求記号に日本十進分類法(NDC)の分類記号「49□」(医学)と「598」(家庭衛生)が含まれる図書の標題紙、奥付、図書につけられたバーコードの3点のコピーをとった。各図書館においてその排架場所を示す「請求記号」には、図書の内容を示す分類記号がその一部としてそのまま使用されている。

2004年度に実施した質問紙調査から、健康分野の蔵書には「総記」や「社会科学」、「芸術・美術」、「文学」などを含む様々な主題の

分類記号が付与されているものの、NDC「49□」(医学)と「598」(家庭衛生)がその中心となっていることが明らかになっている。よって「49□」(医学)と「598」(家庭衛生)を今回の健康分野の調査の範囲とした。

各図書館で得られた個々の図書の標題紙などのコピーを手がかりに、すべての館が所蔵していた図書の書誌情報をエクセルファイルに入力しリストを作成した。収集資料から判明しない図書の書誌要素は各図書館のOPACを利用して補った。同一の図書でも所蔵する図書館によって同じ分類記号が付与されているとは限らないため、複数の図書館が所蔵していて記載された分類記号が異なる図書については、作成したリスト中でいずれかの図書館の分類記号のみを採用している。今回作成したリストでは日本十進分類法に基づきできる限り図書の主題を正確、詳細に表現していると考えられるものを採用した。

データの整理作業中にみつかった明らかに誤りと考えられる分類記号は修正をした。各図書館のOPACから利用した書誌情報は、同じタイトルであってもそれぞれの書誌要素の記述に違いが散見された。分類記号が異なる場合や、副標題がある場合の標題などにはかなりの違いがあったが、これもいずれか1つの図書館の情報を採用した。

版違いは異なるタイトルとして扱い、複数巻からなる事典などは同一タイトルとして数えた。統計類などの年次報告書は年ごとに別タイトルとして扱った。分類記号が不明のものは集計から除いた。以上の作業を経たのちそれぞれの図書館の所蔵状況をエクセル上に記入し、それぞれのタイトルに対する所蔵館の合計を出した。

このステップでは調査対象館5館のレファレンスコーナーに排架されたレファレンスブックの書誌情報のリスト、それぞれに対する所蔵館数が得られた。

2) ステップ2: OPACによる補足の所蔵

調査

ステップ1で得られたレファレンスブックの書誌情報のリストは、各図書館のレファレンスコーナーに排架されているレファレンスブックのリストである。公共図書館では一般的にレファレンスブックであると判断される図書であっても、簡易なものの場合、貸出による利用が意図されて一般書架に排架されることがある。ステップ1の調査では、そのような図書が調査の範囲からもれている可能性がある。そこでステップ2では、一般書架に排架されている図書をできる限り拾うために補足の所蔵調査を行った。

ステップ1で得られたリストに上がったタイトルを、すべての調査対象館のOPACで検索し、その所蔵を確認した。千葉県立図書館は県内公共図書館のOPACの横断検索システムを、東京都立図書館は都内公共図書館のOPACの横断検索システムをそれぞれのウェブサイトで提供している。そこで実際の検索には「千葉県内図書館横断検索」³と、「東京都の図書館横断検索」⁴を使用した。これらの検索によって新たに判明した図書の所蔵情報をステップ1で得られたリストに加えた。

以上の調査結果を元に調査対象館において中核となっているレファレンスブックについて検討した。さらに、それぞれのレファレンスブックの書誌要素の集計から、調査対象館で所蔵されている健康分野のレファレンスブックの傾向を分析した。

3) ステップ3：調査結果の『日本の参考図書』との照合

図書館が健康分野のレファレンスブックを収集し、適切なレファレンスコレクションを構築する際に参考になるようなガイドやブックリストはあまり出版されていない。

図書館向けのレファレンスブックのガイドとして最も権威のある図書に『日本の参考図書』がある。最新版である『日本の参考図書』第4版は1996年末頃までに出版されたレフ

ァレンスブック7,033点を収録し、その書誌情報と解題を付している。収録対象は、「各分野の基礎的なものであること、図書館のレファレンス・コレクションづくりに役立つこと、レファレンス質問の回答に資すること、また研究者の文献利用のための手引きであること…」⁵としている。図書館に置くにふさわしいレファレンスブックのリストを目指していると言える。あらゆる分野がその収録範囲となっており、健康にかかわる分野のレファレンスブックも収録されている。

今回調査対象とした図書館におけるレファレンスコレクションの傾向を把握するために、この『日本の参考図書』第4版に掲載されている図書がどの程度所蔵されているかを調査した。『日本の参考図書』の本体における個々のレファレンスブックは日本十進分類法の分類記号順に編集されている。そのためステップ1の所蔵調査で調査対象とした請求記号であるNDC「49□」（医学）と「598」（家庭衛生）に掲載されている図書を抽出し、ステップ2で得られたタイトルと照合した。

4. 調査結果と考察

ステップ1からステップ3までで行った調査の結果とその考察を以下にまとめる。

4. 1 レファレンスブックのタイトル数

ステップ1とステップ2による調査の結果、調査対象館5館が所蔵するNDC「49□」（医学）と「598」（家庭衛生）のレファレンスブックとして異なるタイトル総数は885件であった（すべての図書の書誌情報と所蔵館数は付録1参照）。5館ののべの所蔵タイトル数は1,286件であった。表2は調査対象館それぞれにおける分類記号「49□」と「598」の図書の所蔵タイトル数と統計データなどから得られた蔵書冊数などをまとめたものである。

表中①は年次統計および口頭による問い合わせ（2007年3月）により得られた各図書館のレファレンスブックの蔵書冊数である。

蔵書冊数とはタイトルに関係なく単純に冊数 ファレンスブック全体に占める健康分野のレ

表2 健康分野(NDC「49□」と「598」)のレファレンスブック

| | 市川 | 浦安 | 立川 | 東大和 | 日野 | 所蔵数計 | |
|------------------|------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| ①レファレンスブックの蔵書冊数* | 19,823 | 11,687 | 18,267 | 16,075 | 20,000 | 85,852 | |
| 今回調査結果 | ②レファレンスコーナーの健康分野のタイトル数 | 260 | 194 | 197 | 218 | 199 | 1,068 |
| | ③一般書架の健康分野のタイトル数 | 46 | 69 | 55 | 27 | 21 | 218 |
| | ④健康分野のタイトル数合計 | 306 | 263 | 252 | 245 | 220 | 1,286 |
| ⑤「②/①」(%) | 1.3 | 1.7 | 1.1 | 1.4 | 1.0 | 1.2 | |
| ⑥「③/④」(%) | 15.0 | 26.2 | 21.8 | 11.0 | 9.5 | 17.0 | |

①には閉架も含む。②～④は開架のみ。

*①の典拠

市川市中央図書館:「平成17年度統計」『市川市の図書館2006』(<http://opac.city.ichikawa.chiba.jp/annual/nenp06.pdf>)より引用

浦安市立中央図書館:口頭による問い合わせ(H18年3月末時点)

立川市中央図書館:口頭による問い合わせ(H18年3月末時点)

東大和市立中央図書館:口頭による問い合わせ(H19年3月2日時点)

日野市立中央図書館:口頭による問い合わせ(17年4月時点/概数)

を表している。例えば5冊から成る事典であれば5冊となっている。調査対象館から得られた数値はいずれの図書館も閉架を含む数値である。それぞれの図書館が健康分野のレファレンスブックを11,687冊から20,000冊程度所蔵している。

表中②から④は今回の所蔵調査で得られた数値である。②は各図書館の開架のレファレンスコーナーに排架されている分類記号「49□」と「598」のレファレンスブックのタイトル数(ステップ1より)、③は各図書館でレファレンスコーナーではなく一般書架に排架されている健康分野のレファレンスブックのタイトル数(ステップ2より)、④は各図書館において開架および一般書架に排架されている健康分野のレファレンスブックのタイトル数(②+③)である。各図書館の開架のレファレンスコーナーには194冊から260冊の健康分野のレファレンスブックが所蔵され、一般開架も合わせると220冊から306冊となっている。

⑤は、「①レファレンスブックの蔵書冊数」に占める「②レファレンスコーナーの健康分野のタイトル数」の割合である。図書館のレ

ファレンスブックは1.0%～1.7%であった。この数値は、分母の①で得られているのが蔵書冊数であるのに対し、分子の②がタイトル数であること、①が閉架も含むのに対し②は開架のみであること、蔵書冊数の数値を導いている時点がそれぞれ異なること、という問題があるためおおよその目安と考える必要がある。⑥は「④健康分野のタイトル数合計」に占める「③一般書架の健康分野のタイトル数」の割合である。開架書架に排架されている健康分野のレファレンスブックのうち、一般書架に排架されているレファレンスブックの割合は9.5～26.2%と開きが大きかった。ただし一般書架に排架されているレファレンスブックとして得られている数値は、今回の調査方法がレファレンスコーナーに排架されている図書のリストをもとに各図書館のOPACで所蔵を確認したものであるため、所蔵していても結果として得られていないものもあることを考慮に入れておく必要がある。そのため実際にはこれよりは高い割合が見込まれる。

4. 2 所蔵されるレファレンスブックの傾向

1) レファレンスブックの所蔵館分布

調査対象館の所蔵していた885件のタイトルを、特定のタイトルについての所蔵館数とそれに該当するタイトル数ごとに整理した結果が表3と図2である。このうちもっとも目を引くのは、1館のみにしか所蔵されてなかったタイトルは617件あり、全タイトル(885件)のうちの69.7%を占めているとういことである。この結果から、今回調査対象館となった図書館で所蔵されているレファレンスブックには重なりが極端に少なくばらつきが多いことが読み取れる。

一方で、半数以上にあたる3~5館が所蔵

表3 特定タイトルの所蔵館数とレファレンスブックのタイトル数

| 特定タイトルの所蔵館数 | 該当タイトル数 | 全タイトルに占める該当タイトルの割合(%) |
|-------------|---------|-----------------------|
| 1館 | 617 | 69.7 |
| 2館 | 176 | 19.9 |
| 3館 | 62 | 7.0 |
| 4館 | 19 | 2.1 |
| 5館 | 11 | 1.2 |
| 総計 | 885 | 100.0 |

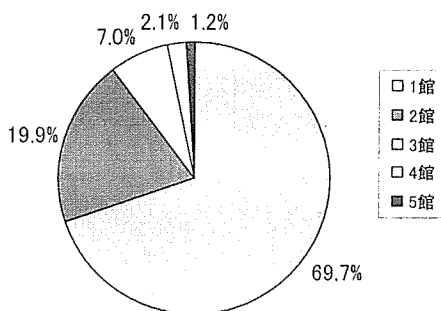


図2 特定タイトルの所蔵館数ごとのレファレンスブックのタイトル数 (N=885)

しているタイトルは、92件(10.3%)であった。3~5館が所蔵していたタイトルを抽出し表4にまとめた。この表から見て半数以上の図書館が所蔵しているレファレンスブックには、事典、統計、年報、白書などが多いことがわかる。

5館すべてが所蔵しているタイトルは11件(1.2%)で、『ワクチンの事典』と『国民

衛生の動向』(1995・2000年版, 2002年版, 2004年版, 2005年版, 2006年版)であり、ほとんどが年次統計であった。さらに4館が所蔵しているタイトルは21件(2.3%)で、『ステッドマン医学大辞典 第五版』、『最新医学大辞典 第3版』、『毒物・中毒用語辞典』、『看護学大事典 第四版』、『こころの医学事典』、『感染症の事典』、『国民衛生の動向』(1994年版, 2001年版, 2003年版), 『日本食品食物繊維成分表』、『日本食品無機質成分表』、『WIBA (保健+医療+福祉の現代用語) 2001年版』、『医療白書』(1996年版, 1998年版), 『よくわかる暮らしのなかの食品添加物』、『日本食品標準成分表新規食品編 五訂』、『食品安全性辞典』、『総合栄養学事典 第4版』、『都市害虫百科』、『原色牧野和漢薬草大圖鑑』、『世界薬用植物百科事典』となっていた。

さらにステップ3で行った『日本の参考図書』との照合の結果も合わせて見てみると、半数以上にあたる3~5館が所蔵していたタイトル92件のうち『日本の参考図書』に掲載されていたレファレンスブックは29件(31.5%)であった(表4網掛けのタイトル)。これらのタイトルにはやはり統計や事典類が大部分を占めている。

このように、調査対象館に共通して所蔵されているレファレンスブック自体がそもそも非常に少なく、半数以上の図書館が所蔵しているレファレンスブックでも『日本の参考図書』に掲載されているものが3割程度しか含まれていなかった。少なくとも3~5館が所蔵しておりなおかつ『日本の参考図書』に含まれるタイトルは基本的なレファレンスブックであると言ってもよいと考えるが、両者に重複する数が少なく分野や種類には偏りがある。したがってこの調査結果をもって、中核となるような蔵書のタイトルを得られたとは言い難い。

表4 NDC健康分野のレファレンスブック(レファレンスコーナーと一般書架)所蔵調査結果のうち3館以上が所蔵するタイトル抜粋:分類記号順

| NDC分類記号 | 書名 | 著者 | 出版者 | 出版年 | 所蔵館数 |
|---------|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------|------|------|
| 490.3 | メロニー図解医学辞典 改訂第2版 | — | 南江堂 | 1993 | 3 |
| 490.33 | 医学略語辞典 増補版 | 和田攻監修 | 朝倉書店 | 2000 | 3 |
| 490.33 | 最新 医学略語辞典 第四版 | 橋本信也監修 | 中央法規出版 | 2005 | 3 |
| 490.33 | ステッドマン医学辞典 ナース版 | ナース版ステッドマン医学辞典改訂第二版 | メジカルビュー社 | 2003 | 3 |
| 490.33 | ステッドマン医学大辞典 第五版 | ステッドマン医学大辞典編集委員会編 | メジカルビュー社 | 2002 | 4 |
| 490.9 | 講談社 東洋医学大事典 | 大塚恭男、ほか編 | 講談社 | 1988 | 3 |
| 490.9 | 図説 東洋医学:湯液編 I 薬方解説 | 山田光胤、橋本竹二郎著 | 学習研究社 | 1984 | 3 |
| 490.9 | 日本漢方典籍辞典 | 小曾戸洋著 | 大修館書店 | 1999 | 3 |
| 491 | からだブックナビゲーション | 佐藤良著 | 河出書房新社 | 1998 | 3 |
| 491.1 | 解剖学辞典 | 中井準之助、ほか編 | 朝倉書店 | 1984 | 3 |
| 491.1 | 人体解剖学ハンドブック:1 | H. Frick, H. Leonhardt, D. Starck著 | 西村書店 | 2000 | 3 |
| 491.1 | 人体解剖学ハンドブック:2 | H. Frick, H. Leonhardt, D. Starck著 | 西村書店 | 2000 | 3 |
| 491.1 | 肉単 | 河合良訓監修 | エヌ・ティー・エス | 2004 | 3 |
| 491.1 | 脳科学大事典 | 甘利俊一、外山敏介編 | 朝倉書店 | 2000 | 3 |
| 491.3 | 血液の事典 | 平井久丸、ほか編 | 朝倉書店 | 2004 | 3 |
| 491.45 | ビタミンの事典 | 日本ビタミン学会編 | 朝倉書店 | 1996 | 3 |
| 491.5 | 簡潔!くすりの副作用用語事典 | くすりの適正使用協議会監修 | 第一メディカル | 2003 | 3 |
| 491.59 | 毒物・中毒用語辞典 | Anthony T. Tu(杜祖健)編 | 化学同人 | 2005 | 4 |
| 491.6 | 医学症候群辞典 | Magalini, Sergio, Magalini, Sabina編 | 朝倉書店 | 2005 | 3 |
| 491.8 | 免疫学ハンドブック | 免疫学ハンドブック編集委員会編 | オーム社 | 2005 | 3 |
| 492.8 | 医用電子用語辞典 | 南正靖雄、江澤正著 | 工学図書 | 1996 | 3 |
| 492.9 | 看護学大辞典 第五版 | — | メヂカルフレンド社 | 2002 | 3 |
| 492.9 | 看護学白書 平成12年版 | 日本看護協会編 | 日本看護協会出版会 | 2000 | 3 |
| 492.9 | 現代看護キーワード事典 | 現代看護キーワード事典編 | 桐書房 | 2005 | 3 |
| 493.1 | 老人医療・心理事典 | 長崎純一、竹中星郎編 | 中央法規出版 | 1986 | 3 |
| 493.49 | ストレスの事典 | 河野友徳、石川俊男編 | 朝倉書店 | 2005 | 3 |
| 493.7 | こころの医学事典 | 野村総一郎、樋口輝彦監修 | 講談社 | 2003 | 4 |
| 493.8 | 感染症の事典 | 国立感染症研究所学友会編 | 朝倉書店 | 2004 | 4 |
| 493.8 | 世界の奇病・感染症マップ | 中原英臣、佐川峻著 | 経済界 | 1996 | 3 |
| 493.82 | ワクチンの事典 | 日本ワクチン学会編 | 朝倉書店 | 2004 | 5 |
| 494.78 | 図解リハビリテーション事典 | 竹内孝仁編 | 廣川書店 | 1987 | 3 |
| 496.036 | 眼の事典 | 三島清一編 | 朝倉書店 | 2003 | 3 |
| 498 | 医療白書 2003年度版 | 医療経済研究機構監修 | 日本医療企画 | 2003 | 3 |
| 498 | 医療白書 2004年度版 | 医療経済研究機構監修 | 日本医療企画 | 2004 | 3 |
| 498 | 医療白書 2005年度版 | 医療経済研究機構監修 | 日本医療企画 | 2005 | 3 |
| 498 | 厚生統計要覧 平成17年度 | 厚生労働省大臣官房統計情報部編 | 厚生統計協会 | 2006 | 3 |
| 498 | 国民衛生の動向 1991年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | — | 3 |
| 498 | 国民衛生の動向 1992年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | — | 3 |
| 498 | 国民衛生の動向 1994年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | — | 4 |
| 498 | 国民衛生の動向 1995年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 1995 | 5 |
| 498 | 国民衛生の動向 1996年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 1996 | 5 |
| 498 | 国民衛生の動向 1997年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 1997 | 5 |
| 498 | 国民衛生の動向 1998年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 1998 | 5 |
| 498 | 国民衛生の動向 1999年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 1999 | 5 |
| 498 | 国民衛生の動向 2000年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 2000 | 5 |
| 498 | 国民衛生の動向 2001年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 2001 | 4 |
| 498 | 国民衛生の動向 2002年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 2002 | 5 |
| 498 | 国民衛生の動向 2003年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 2003 | 4 |
| 498 | 国民衛生の動向 2004年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 2004 | 5 |
| 498 | 国民衛生の動向 2005年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 2005 | 5 |
| 498 | 日本食品食物繊維成分表 | 科学技術庁資源調査会編 | 大蔵省印刷局 | 1992 | 4 |
| 498 | 日本食品無機質成分表 | 科学技術庁資源調査会編 | 大蔵省印刷局 | 1991 | 4 |
| 498.033 | 健康心理学辞典 | 日本健康心理学会編 | 実務教育出版 | 1997 | 3 |
| 498.035 | 全国患者会障害者団体要覧 第3版 | プリム社 [全国患者会障害者団体要覧] | プリム社 | 2006 | 3 |
| 498.036 | 社会医学事典 | 高野健人、ほか編 | 朝倉書店 | 2002 | 3 |
| 498.05 | 国民衛生の動向 2006年 | 厚生統計協会編 | 厚生統計協会 | 2006 | 5 |
| 498.059 | WIBA 2001年版 | 幸田正孝、ほか監修 | 日本医療企画 | 2001 | 4 |
| 498.1 | WHO環境保健委員会報告:われらが地球われらが健康 | 北脇秀敏、ほか監訳 | 環境産業新聞社 | 1993 | 3 |
| 498.1 | アデクシオン | アルコール薬物問題全国市民協会編 | アスク・ヒューマン・ク | 2002 | 2 |
| 498.1 | 医療白書 1996年版 | 医療経済研究機構編 | 日本医療企画 | 1996 | 4 |
| 498.1 | 医療白書 1997年版 | 医療経済研究機構編 | 日本医療企画 | 1997 | 3 |
| 498.1 | 医療白書 1998年版 | 医療経済研究機構編 | 日本医療企画 | 1998 | 4 |
| 498.1 | 医療白書 1999年版 | 医療経済研究機構編 | 日本医療企画 | 1999 | 3 |
| 498.1 | 医療白書 2000年度版 | 医療経済研究機構編 | 日本医療企画 | 2000 | 3 |
| 498.1 | 医療白書 2001年度版 | 医療経済研究機構編 | 日本医療企画 | 2001 | 3 |
| 498.1 | 医療白書 2002年度版 | 医療経済研究機構編 | 日本医療企画 | 2002 | 3 |
| 498.2 | 母体保護統計報告 平成12年 | 厚生省大臣官房統計情報部編 | 厚生統計協会 | 2001 | 3 |
| 498.2 | 母体保護統計報告 平成13年 | 厚生省大臣官房統計情報部編 | 厚生統計協会 | 2002 | 3 |
| 498.3 | 健康・食事の本 全情報80/92 | 日外アソシエーツ編 | 日外アソシエーツ | 1992 | 3 |
| 498.5 | 栄養学ハンドブック | 栄養学ハンドブック編集委員会編 | 技報堂出版 | 1996 | 3 |
| 498.5 | 食生活と栄養の百科事典 | 中村丁次編 | 丸善 | 2005 | 3 |
| 498.5 | 食料の百科事典 | 五十嵐徹、ほか編 | 丸善 | 2001 | 3 |
| 498.51 | 改訂 食品添加物インデックス:和名・英名・E No.検索便覧 改訂 | 日本輸入食品安全推進協会編 | 中央法規出版 | 2006 | 3 |
| 498.51 | 日本食品標準成分表 新規食品種 五訂 | 科学技術庁資源調査会編 | 大蔵省印刷局 | 1997 | 4 |
| 498.51 | よくわかる着しなの食品添加物 | 日本食品添加物協会着しなの食品 | 光生館 | 1994 | 4 |
| 498.54 | 食品安全性辞典 | 小野宏ほか監修 | 共立出版 | 1998 | 4 |
| 498.55 | 栄養・健康データハンドブック | 藤沢良知編 | 同文書院 | 2000 | 3 |
| 498.55 | 栄養・生化学辞典 | 野口忠編 | 朝倉書店 | 2002 | 3 |
| 498.55 | 総合栄養学事典 第4版 | 吉川壽壽、芦田漢香 | 同文書院 | 1990 | 4 |
| 498.69 | 都市害虫百科 | 松崎沙和子、武衛和雄著 | 朝倉書店 | 1993 | 4 |
| 499.1 | 医者からもらった薬がわかる本 2004年版 | 木村繁著 | 法研 | 2003 | 3 |
| 499.1 | 薬の事典 | 富崎利夫、朝長文弥編 | 朝倉書店 | 2001 | 3 |
| 499.8 | アロマセラピー-LESSON | 林真一郎著 | 主婦の友社 | 1995 | 3 |
| 499.8 | 原色牧野和漢薬草大図鑑 | 岡田稔、ほか編 | 北隆館 | 1988 | 4 |
| 499.8 | 世界薬用植物百科事典 | アンドリュウ・シェヴァリエ著 | 誠文堂新光社 | 2000 | 4 |
| 499.8 | 日本の薬草 | 貝津好孝著 | 小学館 | 1995 | 3 |
| 499.8 | 薬草図鑑 | 伊沢凡人、会田民雄著 | 家の光協会 | 1999 | 3 |
| 499.8 | 和漢薬百科図鑑 I 全改訂新版 | 難波恒雄著 | 保育社 | 1993 | 3 |
| 499.8 | 和漢薬百科図鑑 II 全改訂新版 | 難波恒雄著 | 保育社 | 1994 | 3 |
| 499.87 | 原色日本薬用植物図鑑 | 木村 孟淳 共著 | 保育社 | 1981 | 3 |
| 499.87 | ハーバルセラピーの事典 | 苑田みほ編 | 東京堂出版 | 2006 | 3 |
| 598 | 現代[家庭医学]大事典 四訂版 | 市川平三郎、ほか監修 | 講談社 | 1999 | 3 |
| | | | 計 | | 316 |

* 網掛けは日本の参考図書第4版に収録されているタイトル

2) 分類記号からみた主題の傾向

調査対象館の所蔵していた885件のタイトルの書誌情報のうち、分類記号の第3次区分までのタイトル数を集計したものが表5である(すべてのタイトルごとの分類記号は付録1参照)。「医学」(490)や「衛生学/公衆衛生/予防医学」(498)など一般的な分野が中心で、個別の診療科に関わる分野は少ない。「衛生学/公衆衛生/予防医学」の多さ(359件)は、厚生労働省などの刊行する統計や報告書類の大半がこの分野に分類されているためである。薬学分野は106件で、『薬の事典』、『医療白書』などが含まれている。

表5 分類記号ごとのタイトル数(第3次区分まで)

| 分類記号 | 主題 | タイトル数 |
|------|---------------|-------|
| 490 | 医学 | 149 |
| 491 | 基礎医学 | 70 |
| 492 | 臨床医学/診断・治療 | 85 |
| 493 | 内科学 | 77 |
| 494 | 外科学 | 14 |
| 495 | 婦人科学/産科学 | 0 |
| 496 | 眼科学/耳鼻咽喉科学 | 7 |
| 497 | 歯科学 | 9 |
| 498 | 衛生学/公衆衛生/予防医学 | 359 |
| 499 | 薬学 | 106 |
| 598 | 家庭衛生 | 9 |
| | 計 | 885 |

3) 出版社の傾向

すべてのタイトル885件の出版社を集計した結果のうち、上位30位までを抜粋したのが表6である。厚生統計協会は『国民衛生の動向』に代表される厚生関係の年次統計類を多く出版しており群を抜いての第1位となっている。

すべての書誌情報から健康関連分野の出版社を抽出しタイプごとに集計すると、医学専門出版社としては医学書院、南山堂、医歯薬出版、金原出版などで計86件、看護系としては日本看護協会出版会、メジカルフレンド社で計31件、自然科学系出版社としては朝倉書店、南江堂、廣川書店で計80件、統計や行政関係の出版社は厚生統計協会、中央法

表6 出版者ごとのタイトル数(上位30)

| 順位 | 出版者 | タイトル数 |
|----|-----------|-------|
| 1 | 厚生統計協会 | 76 |
| 2 | 朝倉書店 | 47 |
| 3 | 中央法規出版 | 29 |
| 4 | じほう | 25 |
| 4 | 医学書院 | 25 |
| 6 | 南山堂 | 24 |
| 7 | 医歯薬出版 | 23 |
| 8 | ぎょうせい | 21 |
| 9 | 日本看護協会出版会 | 20 |
| 10 | 第一出版 | 19 |
| 11 | 南江堂 | 18 |
| 12 | 講談社 | 17 |
| 12 | 日本医療企画 | 17 |
| 14 | 廣川書店 | 16 |
| 15 | 金原出版 | 13 |
| 16 | メジカルフレンド社 | 11 |
| 16 | 丸善 | 11 |
| 16 | 建帛社 | 11 |
| 16 | 大蔵省印刷局 | 11 |
| 16 | 同文書院 | 11 |
| 21 | 学習研究社 | 10 |
| 21 | 厚健出版 | 10 |
| 21 | 女子栄養大学出版部 | 10 |
| 21 | 薬業時報社 | 10 |
| 25 | 医事公論社 | 9 |
| 26 | 弘文堂 | 8 |
| 27 | 照林社 | 7 |
| 27 | 西村書店 | 7 |
| 27 | 日外アソシエーツ | 7 |
| 30 | ミクス | 6 |
| 30 | 小学館 | 6 |
| 30 | 日経BP社 | 6 |
| 30 | 日本WHO協会 | 6 |
| 30 | 日本食品衛生協会 | 6 |
| 30 | 保育社 | 6 |

規、じほう、ぎょうせい、大蔵省印刷局などで計162件となった。これらの健康関連分野の出版社からの出版物は全体の40.6%(359件)を占めている。

4) 出版年の傾向

すべてのタイトル885件の出版年ごとの該当タイトル数を図3にまとめた。年代ごとに集計した結果が図4と表7である。図3から読み取れるように出版年が新しいほどタイトル数は多くなっている。表7と図4から年代ごとの割合に注目してみると、最新の2000年代のタイトル数が383件(43.3%)で最も多い。一方で10年以上前の出版物を含む

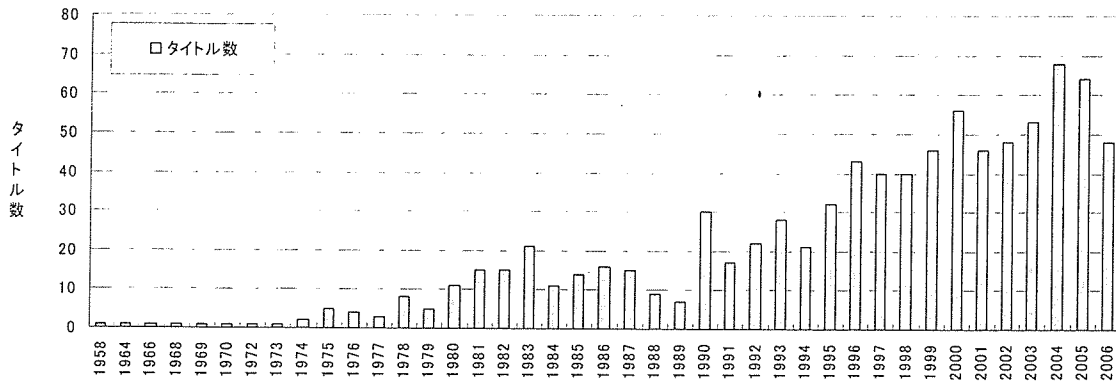


図3 出版年ごとのタイトル数 (N=885)

出版年

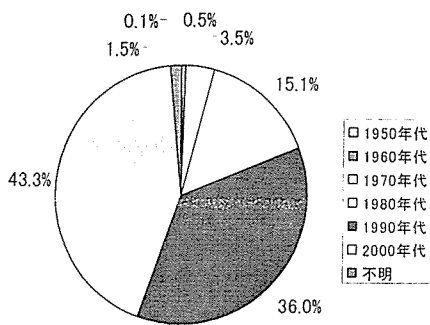


図4 年代出版年ごとのタイトル数 (N=885)

表7 年代ごとのタイトル数

| 出版年 | タイトル数 | 割合 (%) |
|--------|-------|--------|
| 1950年代 | 1 | 0.1 |
| 1960年代 | 4 | 0.5 |
| 1970年代 | 31 | 3.5 |
| 1980年代 | 134 | 15.1 |
| 1990年代 | 319 | 36.0 |
| 2000年代 | 383 | 43.3 |
| 不明 | 13 | 1.5 |
| 総計 | 885 | 100.0 |

1990年代のタイトル数は319件(36.0%)で全体の3分の1強を占めている。さらに1980年代以前では170件(19.2%)で、全体の5分の1を占めている。

消費者健康情報の提供において先進的な取り組みを行う米国において、米国図書館協会公共図書館部会から出版された『公共図書館員のための消費者健康情報提供ガイド』⁶⁾では、この分野の情報資源は5年以上経過したら内容が最新であるか調査し大部分は廃棄するように勧めるとか、疾病の診断と治療について

の情報の価値は3年しか保たれないという専門家の意見を紹介し、コレクションの最新性に注意を払うことの大切さを強調している。進歩が急速な、例えば医薬品の副作用情報などの場合、従来の事実が覆されることが多々あることを考えると、コレクションの最新性を維持することは質の高いサービスを提供する上で重要である。

5. まとめ

本研究では、図書館サービスの活発なことで知られる公共図書館の所蔵する健康分野のレファレンスコレクションはどのような傾向にあるのか、公共図書館にとって中核となるレファレンスブックがあるとすればどのようなものかを明らかにするために、調査対象館5館における所蔵調査を実施し、その結果を分析してきた。その結果以下のことが明らかになった。

- 1) 調査対象館の健康分野のレファレンスブック(開架)は約200~300冊であり(うち10~20%程度が一般書架に排架)、レファレンスコレクション全体の1~2%程度にあたる。
- 2) 調査対象館で所蔵されるレファレンスブックには重なりが非常に少ない。1館しか所蔵していないタイトルが69.7%に達している。
- 3) 半数以上の図書館が所蔵するタイトルは92件、うち『日本の参考図書』に掲載さ

れているタイトルは 31.5%の 29 件であった。これらは一応基本的なレファレンスブックと考えられるが、重複するものの数が少なく偏りが大きいため、これらが公共図書館において中核をなすレファレンスブックであるとはいえない。

- 4) 調査対象館のコレクションは、「医学」や「衛生学/公衆衛生/予防医学」など一般的な主題分野が中心で、個別の診療科に関わる分野は少ない。
- 5) 出版社は健康関連分野（医学、看護、自然科学、行政関係）の出版社が 4 割を占めている。
- 6) 出版年が新しい出版物ほど全体に占める所蔵している図書の割合は高い。ただし 1990 年代の出版物が約 3 割、1980 年代以前が約 2 割を占める。

以上のように、今回の調査から、図書館サービスの活発な公共図書館における健康分野の蔵書の規模やそれぞれのタイトルなどといった、既存の統計や調査では得られなかった基礎的なデータを得ることができた。これらは今後公共図書館が健康分野のレファレンスコレクション構築について検討していく上での一つの検討材料として役立つことができるのではないだろうか。

しかし当初目指していたように、調査によって公共図書館における健康分野の中核をなすようなレファレンスブックを挙げることには困難であった。この結果は、サービスが活発であると言われている図書館においてさえも、1 章で述べたようにこの分野のコレクション構築に困難を抱え、試行錯誤をしていることの現れと受け止めることができる。

公共図書館において質の高いサービスを提供する上で、その情報源であるレファレンスコレクションは図書館員と並ぶ重要な要素の一つである。図書館員が専門主題に対する特別な知識を持っていなくとも、どの公共図書館におい

ても一定レベルのコレクションを構築できることが望ましい。そのためには、信頼のおける情報源を選択して収録し解説してくれるようなレファレンスブックのガイドやブックリストなどが不可欠であろう。

現在公共図書館や医学図書館の図書館員を中心に、健康分野の情報提供に対する関心が高まっている。様々な活動の中で、ブックリストやガイド、パスファインダーの作成に取り組むグループなどが生まれている。この種の情報源の作成には、資料の質を客観的な視点で評価し記述する力はもちろんのこと、実際に図書館で日々資料を利用している図書館員の経験やそこから蓄積された知識が不可欠である。今後はそのような情報源が全国各地の実践から生まれ活用できる環境ができてゆくことが期待される。

II. 公共図書館における先進的な健康情報サービスの实地調査

本研究班では、2004 年度に全国の市町村立図書館 133 館に対して健康情報の提供に関する質問紙調査を実施した。その結果、いくつかの公共図書館では、医学、医療分野の情報提供に対して先進的な取り組みを行っていることがうかがえた。そこで、2005 年度はそのような図書館のうち、富山県立図書館と市川市立図書館に対して实地調査を行い、医学や医療分野の情報提供の実態について聞き取りを行い報告書にまとめた。2006 年度も引き続き先進的なサービスを実施する鳥取県立図書館への实地調査を実施したので以下に報告する。

1. 鳥取県立図書館訪問(2006 年 8 月 9 日)

1.1 図書館概要

鳥取県は人口約 61 万人、日本一人口の少ない都道府県であるが、県立図書館の資料費総額(2004 年度予算額)は約 1 億 1400 万円で全国第 7 位、人口一人あたりの資料費は約 169 円で全国第 1 位という地域である(表 9 参照)。県立図書館の蔵書冊数は約 80 万冊、1 日あた